記であっ

日朝までの

各地戰

青島陷落の報に 東亞公司店員談

廣東、福

畑建に

を見、上海方面の治安、確保 いままが同航路への復活 が大連丸が同航路への復活 が成立により、 では人見く候航

り十一日神戸より入港の率天 大連汽船ではいよく 一同航路 の完全復活を期することへな

上海で一泊の上

上海内外棉本社裏で

またも爆弾

變を通じて約八萬の支那とうとしてゐる、蘇州にさうとしてゐる、蘇州に対して。

たった。

濟南に散聲湧き上る

南の號外賣りが青島落陷を叫った。 一抹の不安を感じ

つて来たった。清南の治安は

大汽の上海青島航路

軍の威武は山東全省を蔽ふに至つた、かくて去る十二月廿七日濟南占領以來僅か平月にして山東省際は早くも淵縣に迫り膠濟線の大牛を確保し、海軍陸職職の青島占領と共にわが軍は全く山東省の更に山東省中部の崇陰をも奪取し、南方隴海線方面の中央軍に對して重匹を加へてゐる、一方張店

濟南占領以

一月の成果

**的複雑な気持です、濟南の一** 嬉しいやら悲しいやら判ら

上部局改組

要求一部を革

皇軍

## TEM A A

\$ 一十月 日

公司特林即 吉川商會

紅口、

ブレナン路事件詳報

女

中

非は全く彼に

御希望の方は本人御來談下さい

富士町二丁目

電話③二六〇一大番

二十歳より三十歳まで

日二十名を引速れて直言祭部長に任命、王氏

ちに治安工作に齎手した

親任式學行さる

人 事 往 來 文部大臣 文部大臣 本

矿堡

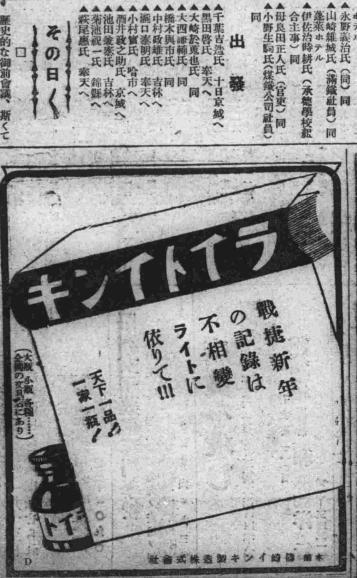
たいます。 大江副勝太郎氏(曾社員)十 日本京ヤマトホテル 本木下好太郎氏(曾護士)同 本木下好太郎氏(齋裳)同 本木下好太郎氏(齋裳)同 本村瀬政之助氏(齋裳)同 本神副唯治氏(商楽)同 本神副唯治氏(商楽)同 本神副唯治氏(商楽)同 本神副唯治氏(育要)同中央 ホテル

▲赤星昌氏(高線社員)同 ▲高木佐吉氏(宮史)同 ・大山聖太郎氏(宮史)同 ・大山聖太郎氏(宮北員)同 ・大山聖太郎氏(會社員)同 ・大山聖太郎氏(會社員)同 ・大田本子ル(大田本子)同 ・大田本子の一 ・大田本一 ・大田本子の一 ・大田本子の一

U

四一〇 五三五五

特撰銘茶 病室、本館、別館入院隨意 H





の黨勢力は長期抗職のかけ路一一途を辿りつ

反被

の日

毎軍の擴充に急ぐ 木の新建設

計畫

は二十三萬七五

足

0

事件の値相は右の如くで、非 は全くパナー氏にあり、とか もパナー氏の謝罪といひ、ウ エスト署長の懇願といひ、ウ たに拘らず英領事館は事件を たに拘らず英領事館は事件を たに拘らず英領事館は事件を たに拘らず英領事館のかかった。 が方としても英國領事館の中 としても英國領事館側に修へる において事件としても英国領事館の中

のである



圏地の知

我を該よ來る十四日より三十 末實施した如く舊年末特別聯

開東局警察官へ

日都警察廳では管下

確防に對する防犯思想普及宣

となった。期間中防犯股では 関都の治安に萬全を期する事

五日間に亘つて實

和は警備員八、九十圓程度

未特別警戒

十四日から一齊實施

既報、忽然と精息を励つとと 井日間謎の失踪事件として屠 藤の香さめやらぬ関都の港に センセーションを投げかけた 事武館道場数師補剣道五段中 島忠太郎氏の行方については 三年ぶりの浪人生活から浮び

り捜査の幕を切つた、十一H 本廳捜査股に關係者を招致取

## 朗らかな就職戦線 數俄然激增

聯內務人民委員機關は本國

して市民の健康

ても捜査する
に調査し本人の行方につい
に調査し本人の行方につい
に調査し本人の行方につい

版実、列車御難 ・ は約二時間五分の大運延に解 では急行料金の排戻しをやる では急行料金の排戻しをやる。

稅捐局長會議

寒鰯公布の演洲國新税法並び に改正税法に關する率天稅務 監督署管内税捐局長會議は十 一日より三日間同署において

放送局二講座

き中島司法科長は 奇化せられつ」ある。 右に

岩にな

一時間延着

て第一回座談會を開催するこで十三、十四兩日にわたり午後一時より記念公會堂におい

宋大賣出景品當選番號表

おそら

(=)

北支のき大量募集と、もに 紹介所は連日大繁昌

け得られまいと見てゐる。 國境監視員等に想像以上の

査日がい

支那古美術の秘藏品

**並石展開催** 

東宮內府顧問官稱城門外不出 じめ保官一同はこの政府大官兄、榮兩參議、羅前監察院長 て獻金したが、治安部大臣は別萬千百、三宅濱治三氏並に に持参し満洲國軍恤兵金とし呉山百貨店では入江貫一、大 が八十三順六十一銭を治安部呉山百貨店では入江貫一、大 が八十三順六十一銭を治安部 大 が八十三圓六十一銭を治安部 に持参し満洲関軍値兵金とし に持参し満洲関軍値兵金とし じめ保官一同はこの政府大官 の赤誠に感激してゐる

るため念識的では城議長以るため念識的では城議長以るため念識的では城議長以

ケールレー注意!!! 日分の運勢をハッキリ 「度調べて置きなさい

高島易斷所高島易斷所

対している。
 は、関目の関連に伴い新泉湖の電施に伴い新泉湖の電施に伴い新泉湖の電流に伴い新泉湖の電流には校医の原文には校医の原文には校医の原文には校医の原文には校医の原文には校医の設置が、党東になりは下郷託族等は全然が電視を開いたが、党東になりは下郷託族等は全然が電視を開いて、二月中には全部である。

南鮮長興附近で

**劍道や薙刀で** 

道精神

加盟店々員の震視を圖る意味 ・一個で来る十五日午前十時より公 ・一個で楽しい一日を賑はする。 ・ことになった を地震に差しか」つた際突然 は歳死した、原因は煙草の火 は歳死した、原因は煙草の火 は歳死した、原因は煙草の火 

家間場 貨取所

庭腹〈空氣清淨、交通至便

電話③五五四九番

店舖一戶(事務所向) 古爺一戶(事務所向)

近洋行

東京に経験ある二十二、三才より三十字位迄の内地人男子を求む(本人來談) 市内に確實なる保證人を要す 市内に確實なる保證人を要す

店員を求む

文部大臣指定 常宿舍完備:東京上目無無試驗系學所可以 無試驗系學所可以 無試驗系學所可以

和女子藥學專門學校

滿洲特產中央會

希望の方は午後二時過來

堂係 女人用

五分 主

T

國都建設漏食堂

五四三二十

お人談率よ 断をの業り り要上以二 ナー

べは從來の實例から考へて嘉 | 段の飛躍をしてゐるが、更に至つた、又ゲ、ベ、ウの取調 | 別市立親町保健所となつて一至つた、又が、ベ、ウの取調 | 別市立親町保健所となつて一だその返電なく、兩名釋放は | 粉屬地行政權の移譲に依つて

診斷來所歡迎

新京波送局では二月より毎週 五分から二十五分間ばかりの間に商業常識講座を設けると とゝなり、三月よりは新京音 業協會大塚淳氏の音樂講座を 設けることゝなつた

海命開拓 川田地で の良い人」

六等 三二等等等等 第一二三四古三三四百二二四百二二四百二二四百四回回面方(注) 王显景之計計計 名名名 組

國天宗團

三只言計 名

三页 計五名 昭

情痴關係から 失踪事件搜査進めらる 襲撃された

謎深む中島氏の行方 か或は氏が今回の就職によつか或は氏が今回の就職によったごろうき仲間の過去にまた今後にからず来交友關係のあったごろう。 か或は氏が今回の就職ことう 恤兵金獻金

> 運の悪い人し 「進メー摑メ!!!

醫近く人選決定國民學校配屬校

室貨築新 御希望の方は

されるに至り所轄長通路警察に改変を現はすだらうとの一線に変を現はすだらうとの一線に上つて就職地赴任の日十日に **搜查陣**躍起

然手懸りなじ

四人組拳銃强盗事件

至つたが、本廳司法科搜査

年は創立三周年に當るのでそ新京白菊春常高等小學校は本 兄童に日本武道 とになり 子兒童の木剣體操、女子では第二期計畫として全では第二期計畫として全 力體操等が計畫されてあ 校に武道部新設

御希望の方は

集金員募集

五十一貫、五十五圓、六十五圓

名の釋放 七日夕刻大和通七短棧素和源

田中總領事からの返電を待つ一苦に捜査陣営は早く か、司法陣の で文字通り不眠不休浸ぐ 単件についてはその後所 単件についてはその後所 連奪逃走した四人組拳銃 躍起の捜査も ムなつた 長列席鳩首協議の結 おり管下各署司法主任を召集部に於ては十一日午前十一時

新京賽馬俱樂部

國營改編に決定

畜産局この間に譲渡交渉成立す

**後**業員はそのまゝ新組織と引 十時四十五分競列車で有泉、季競馬開催の準備に着手する (男一名、女二名)ホッケリ季競馬開催の準備に着手する (男一名、女二名)ホッケリー (男一名、女二名)ホッケリー (男一名、女二名)ホッケリー (男一名、女二名)ホッケリー (男一名、女二名)ホッケリー (東京の新果十日左の如くステリー) (大事務の引濃および新官制) 選大會の結果十日左の如くステリー (東京の計画) (東京の新界十日左の如くステリー) (東京の新界十日左の如くステリー) (東京の新界十日左の如くステリー) (東京の計画) (東

本年滿鐵新入社

マラマス (兄)同 マランテ(兄)同 アクレーコ

旅費三割引来京大會來朝の

あす(土川田)

德島縣人懇親會

滿

員

御

【签山國通】九日午後六時三

死傷九名

金井鑛山の火事

至滿氷上選手 >

か相當多く、早くもなって知

京大會に来朝する外翻選手、 役員に對する各種交通機闘の 企業期別については組織委員 會から各方面に交渉中のとこ ろ十日講州航空株式會社でも オリンピック東京大會参加の に家族にしてオリンピック事 に家族にしてオリンピック事

漫

々明

9

於晚

西

廣場俱樂部

れてる

慰安會量如盟店 無言を徹底せしめるため税捐 及び自由營業税に闘し、その 及び自由營業税に闘し、その 新稅趣旨徹底 座談會開催

希望者は履騰書携帶本人來談ありたし 市内に確實なる保證人を要す 市内に確實なる保證人を要す 一十才より三十才までの内地人男子 ● 新田 101101七番

新京出張所東亞興業株式會社

會葬

御禮

渡

邊

久子

電話(3)二七八四

家場賃所

公會堂

●四線の人 午前は大丈夫なれど午後は萬事手控すべし こと丁と癸が吉

鬼人も泣かしむる

國美談

軍國の母

大仕事道

中である、さて今年のからず、此のとこ

スター細年度進出

0

事變前あれほどの好景氣を爆 勃發以來トンと振はず、製作 勃然以來トンと振はず、製作

### 新作物の大家として得意の妙節美麗をもつて斯界の第一人者の定評ある宮川左近師一行は新作軍國美談鏝表を兼ねて一月一日大連を振出しに沿線各地の巡案を經て十六日より各地の巡案を經て十六日より 浪界 宮川左

來

演

が、ほし着分はレコード界の光端は頼くものと見られてる 節妙音

・て國都浪曲ファンには新年 五名で今回は座員も厳選され 新建精鋭の競演等特に期待さ れるものがある、演題、メン 点は宮川左近師)

各映 書會社が新人を賣出すことに依つて新しいファンを吸 しい。その製は東西各撮影所を を、その製は東西各撮影所を を、その製は東西各撮影所を を、その製は東西各撮影所を を、その中の主なる新人の昨年度に於け のまする新人の昨年度に於け の主なる新人の昨年度に於け は国はしたものの後来の小 時世に應じて軍歌講のものに 特向はしたものム 特向はしたものム 大體レコードのお得意がカ つた底が主げ、映茶店と云 つた魔が主げ物域を来したので もるがが と云つて軍歌にかはるほどの あるが、 と云つて軍歌にかはるほどの あるが、 と云つて軍歌にかはるほどの あるが、 と云つて軍歌にかはるほどの あるが、 と云つて軍歌にかはるほどの ニルフタクペス担 ップロフして

前篇

第二話「行きはよいの巻」

第四話「まて、山利の名」

で行くのかと問ふたがどうしても返事してくれなかつたさうで此の男自分の心臓の强いのは棚に上げて「どうも彼奴のは都に上げて「どうも彼奴のはが成が心臓はトーチ ●一白の人 午前は迷ひに入 るも午後は晴々となるべし 鹿と壬と癸が吉





綠

殿酉

院

ホー

ムド

カタ

古

愈 々出て愈々火!!

成















店品董古

絕涎翠 大なる皆樣の御愛願に酬ゆる爲此大英斷一明世語はの逸品豊富古董品大展觀謝恩大割引即賣開店二週年玉珍珠瑪瑙古銅古瓷陶器端硯圖章名人書畵好古家埀

1篇趣典の双無 3 多 Millianto 最重なオ ん生が國軍 弩るの稻級屋垣の 金温つて血風波瀾の眞只中へ躍り ・一を追つて血風波瀾の眞只中へ躍り ・一を追つて血風波瀾の眞只中へ躍り ・一を追って血風波瀾の眞只中へ躍り 0 國を誓ふ檢事 被告の感激譚 皇上吉津近山北軍任公司林本 本禮 城 松 龍 當 小 ... Ξ 太 過を贈 北部二生産の経済を 廳 課子阪 映畵は日活 他日活京和動車 主流 階上階 肖 督監

卸賣市場を

上旬貿易概算 一大藏省發表一 「東京國通」大藏省發表一月 上旬對外貿易概算左の如し (單位千圓) 一二、一三四 一六、六七八 合計 四〇、六七八 合配 五里要品輸出入額

本年中に開設
を表天中央卸賣市場設立問題にないて銀意研究準備を進め
において銀意研究準備を進め
において銀意研究準備を進め
こるたが、いよく中央政府
との最後的折衝も終り、市公
暑において百二十萬圓を建儀
との最後的折衝も終り、市公

其砂麻小油採硫石木 油用

三四四 二六五 五一二四四三二四二二二八

原

四一六八二〇 五七一四七七 七八一九八二

力聯盟

中支電業組

\*\* 其木人玩綿陶毛メ 計

他材糸具糸器物品

海外經濟電報

0

要求

10

應

U

資源を開

裁の

所と建度験後では、 を建して、 を登して、 を登して、 を登して、 を登して、 を登して、 を登して、 をでして、 をでで、 をでして、 をでして

機器に発するととであります。 と一昨年間において強く感じまた節が大変を見れば、 を表するのであります。 にであるのであります。 にであるのであります。 にであるのであります。 にであるのであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであるであります。 にであります。 にであります。 にであります。 にであります。 に変して居られるとと変に、 に変になってそれば、 を変に、 に変して居られるが、 内になってそれば、 に変して、 に変した。 に変した。 に変した。 に変して、 に変して、 に変した。 に変して、 に変した。 にでの。 に

● では、 ・ でもい。 ・

ら……儲つたら、お娘さまは

手をして下さい――千鶴子

干稿子さ

ーー兄さん干傷子さんのお相な

11940

12.0

1.12

『兄さんは、こゝにゐらつし

『では、僕は遠慮しようか』

2.20 5.00 7.40

3.52 6.32

めツ…

ほとよ

がつたが、サロンから廊下に 清美は、そのあさについて でいってがった。

出るご耀子が

『庭へ出ませうかー

£

しかるにそれだけのことでもつて御霊國における重工もつて御霊國における重工をの大には第二期第三期とそれに改々に譲げて行かなければならないやうな状態ければならないやうな状態にあるのであります(未完) 『かまはないこさよーーほらいま、話しをしたでせう。株での息子さん――あのかなの屋の息子さん――あのかなのと、ま、これからは、もつき、親にしてはいやよ……い

ございますから……

さう願へれば、好都合です

品市況

(九三) 深み信(九) 深み信(九) 青語 學 等 二 即 佐 一 作 ませうか。 0) 宿识

一月八日より十二日まで 階下 六十銭

映画御案内 豊楽劇場

12.30 3.20 2.00 

腹告の御用命は 電③三三〇〇番

2 家

一月下旬に 京商况概要

新京商工會議所調、十二月下、 旬に於ける新京商況整要は次 の如くであつた 大豆 出廻り愈よ順調となり 仕手見没りに旬初電限五圓四十一銭、一月限五圓四十一銭、一月限五圓四十 無選厚となつた折柄大通埠 無に商内にづみ智限五圓四十 を控へての玉整理と乗換旺 を控へての玉整理と乗換旺 を控へての玉整理と乗換旺 をに商内にづみ智限五圓三 十八銭、一月限五圓三 十八銭、一月限五圓三 十二段と崩落、後場より二 十二段。

||新京商工會議所調查|| 新の賣に及落、二日間の保育の要性人工臭地筋の賣に及落、二日間の保育の優勢買に引戻し當限工價十銭。一月限五價十三銭で大納會した三日常限三圓三十三銭で大納會した三日常限三圓三十三銭、一月限五圓十銭と寄付保合のまる大納。一月限三圓十銭と寄付保合のまる大納。

職保合に推移したところ、 更に貨車線の関係で手持漸 地、資金線の気の電焦り並 を品共一齊に五銭方低落し 大変を準備に出動を出来 を監断のと、貨車線の関係で手持漸 を監査が見戻したが人氣依然 かせず、相場は弱保合に推 を変や整面廻最盛期に入り 需要少なからず、最氏の響正 が、最長の響正 が、最大の調理に越年した が、最大の響正 の許可を受けたが、農民の響正 なれた麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合が輸入 された麻袋輸入組合に推 をした が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は が、相場は

建築材料 鐵板分厚物は品不足を告げ一組出した出類の場め五回方品騰先行强制を示したが亜鉛引鐵板類開整示したが亜鉛引鐵板類開整があったが重鉛引鐵板類用統制問題の見透離で趣った商内なく當地は買渡れ氣味の適用解釋困難と上記ステープルファイバー混乱音光彩製 前旬三〇銭方低落を出した古新開紙は年末に直面した古新開紙は年末に直面した古新開紙は年末に直面した古新開紙は年末に直面で起ったが新聞地で起ったがある。

金板

たんですが……まだ。おやすかだらうさ思つてーー。 『御検婆ね』 『御様婆ね』 『御紹介しますわーーこの方 わたしの凱太!―一千傷子さん

をつきかけて――無言のました行ったさころは、温鉛の実 をつきかけて――無言のました行ったさころは、温鉛の実

12.00 2.46 5.3

1.02 3.48 6.34

香

ニュース

つたのである。

7.55 H 8.18 0 1.20 H 9.120 H 9.48 t 10.36 @

歌へ歌呼の春

上に、網特よい陽かげを作っ一端に、網特よい陽かげを作ってあり、ベンチの大が確られてあり、ベンチの

『けぶは何か、用事?――

ちよつさー

相対のであって、

事 變

子はいった。

さ、ベンチにかけ

言言言言言語

次に、清美は、魔子にいつてゐるらしい。 『電話をおかけしようで思っ

をの感覚な問題をつきんでし その感覚な問題をつきんでし もづ銀載に 『や、いらつしやい、先日は『今日はーー』 銀蔵は告別式の日のここを

1/11/11/81

河野医

天野子工

如野省二 河野省二

京

【東京國通】電力聯盟では今 り出すことになり十日丸の内 り出すことになり十日丸の内 銀行集會所に五大電力をはじ あ九州水力、京都電燈、廣島 での各代表者参集、中支復舊 工作に關する具體的方策につ いて協議の結果、中支復舊 証見の一致を見た、仍つて各 社より十七、八名の調査に置 しめるが、その結果に進き内 地より資本技術を輸出し長江 地より養本技術を輸出し長江

日内 の期待がかけられてゐる 「一般の開設は各方面より多大 の既設卸費市場はその經營形態 態が複數單一性であるが、率 一般の開設は終合單一的經營形態 を採り、更に都市人口の膨脹 を採り、更に都市人口の膨脹

進市況

**人** 恐つてよー のへやつて來たのは、清美だ にぎやかな笑響の立つさこ 『は、メ、瞳子にはかなはん 「まあー



展記さがあった。 の味が多かにこりいれられてあったが多かにこりいたものが、調和なく、 を好まない性ではであった。 を好まない性ではであった。 を好まない性ではであったのでをすまない性ではであった。 をがまない性ではであったのでをするないはであった。 の味が多かにこりいれられてあったのであったのであったのであった。 を好まない性ではであった。 の味が多かにこりいれられてあったのであった。 の味が多かにこりいれられてあった。

初姿お神樂

では、 ス の助

1.49 5.12 8.35 日曜は十時四十分より港の掠奪者上映

人情百萬兩

呼子鳥

1.45 4.30 7.10 8.45 10.00 1.55 5.45

琴三味線 新京キネラ 朝口座 畫 12,00 2.39 11.30 3.12 6.50 新京主李 國の花嫁の花嫁 龍の い脊廣で 12.50 2.59 五人の斥候兵 5.3 實演トーチカ娘 ス 主 ① 電気御相談 **辨理士 小 西** 马 の脱密の場合其の脱 

吉野屋樂器店 (全國業店にあり) ・ フミナイン側、五十歳、九十歳、一眼六十歳、三世、 ・ 大空間、五十歳、法料空地十二歳、萬一品頭の節は代表を密 ・ 大空間、五十歳、九十歳、一眼六十歳、三世、 野灰あるべき所に・田振き方……は彼と云はずスク 野灰あるべき所に・田振き方……は彼と云はずスク 部中醫療は大変 田中の歌『は一郎歌の毛生え来フミナインは毛。 要の歌生を促進し、その脱密及び歌唱を 歌きます、跳り密表、聞き、歌、脇 いだきます、跳り密表、間も、歌、脇 經濟東京市 芝區田村町四 東京 華院 分の毛髪の薄きものを濃く 東京藥院

(朝日座西隣) 電②五三二四



本 ものへ内青年學校の課程を本 かられたる場合を辞くのほかられたる場合を辞くのほか かられたる場合を辞くのほか かられたる場合を辞くのほか かられたる場合を辞くのほか 本 かなる 
一三、陸軍の一年歸休制は蔣來 
一三、陸軍の一年歸休制は蔣來 
一三、陸軍の一年歸休制は蔣來 
一章年學校修了者中より先づ 
一章年學校修了者中より先づ 
一章年學校とまたして 
一章を表表して 
一章を表表して 
一章を表表して 
一章を表表して 
一章を表表して 
一章を表表して 
一章を表表また。 
一章を表表また。

幹部候補生制度 「東京國通」陸軍省發表 | 幹部候補生制度について陸軍省 は左配の如く改正の手續さを は左配の如く改正の手續さを

兵役法改正案

株へられる 体へられる

南市を視察

九日皇

特別會計兼算は十一日の閣議

一定例間高哉 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图 「東京國通」十一日の定例图

各特別會計豫

湾寧、徐州猛爆 「高部隊○○機は十日午前湾家 「大る敵に對し多大の損害を與「占領 大のでは、「大の損害を與」」といった。

諸方策を具現することになつたが、その結果に1数日中は帝國政府の獅手たる決意を闡明する重大塵明が鏡表される筈である「東京國通」新狀勢に對應するわが國不退轉の對支國是は十一日の御前會議に於て決定をみたので政府はこれに蔣き政、職兩方面よりみたる

部職の猛攻の前につひに陷落 日以來韓復渠軍が幅居地帶の抵抗を續けてゐた濟寧縣城 は、十日午後三時十分桑田○ は、十日午後三時十分桑田○ は、十日午後三時十分桑田○

大運河軸區を混んで富氣まさ 大運河軸區を混んで富氣まさ 大運河軸區を混んで富氣まさ

昌樂、維縣

を攻略

▲徳川守氏(日本國産電機)

▲大石喜策氏(滿鐵社員)同▲森景樹氏(同)同

九分通り奪取

が荒鷲部隊猛襲に

各地飛行場覆滅

軍に占領された昌樂は事變的 軽は全部掠奪破壞されてゐる 屋は全部掠奪破壞されてゐる

見透しについて詳細なる報告 見透しについて詳細なる報告

國力充實計畫案 十四日に附議

等は南方諸城に

とも顕策遂行を順調ならし とも顕策遂行を順調ならし れたい

電気圏通」近衛内閣の重大 変観たる國力充實四ケ年計畫 れることになつてゐたが、綜 合立案の衝に當つてゐたが、綜

戦の諸方策具現「聲明發表

し同三時終了、

天皇陛下入御あらせられ次いで参列者一同宮中より退下した

賀屋蔵相並びに平沼樞府議長等参列、

閣議案を中心に審議の結果とれ

幕僚長宮殿下、多田参謀次長、古賀軍令部次長、政府側近衛首相、廣田外相、杉山陸相、米内時より宮中表御座所に於て開催され畏くも天皇陸下御親臨のもとに開かれ大本營側閑院、伏見[東京國通] 東洋永遠の平和確立を期する對支重大方針決定の歷史的御前會議は十一日午後二

安民に闘する緊急佈告を發した○○司令宮は治安確保のため全市民に對し左の如き

一、日本軍の行動と居住に騙 温分子あらば至急報告すべ し し

市内被害狀況と

一、一般民衆は日本軍の正義 に信頼し安んじてその業に 就け 、日本軍の価告と命令を嚴 守すべし

金を奥ふ 階級代表六七十名は宣傳文語したもの 総曹島上陸の際支那人中産 とび爆慶物な 一、一月十日わが 海軍 陸職 に 一、一道強酸表 1

【東京國海】大本營蘇軍部科

(シンガボール十一日 愛園 油」シンガボールの排日運動 は共産黨指導のもとにつひに たが、従来排日取締にたまぬ たが、従来排日取締にたまぬ るさを見せてゐた英國官憲も 多数共産黨が愛國者の假面の もとに無智の民衆を煽動し今 次暴動を誘發するに至つたこ

技術正確

責任出願

官憲暴動重大視

治安狀態

寧縣城

処後に

前

### 軍軍 【頁二十刊夕朝紙本】

召服

井上洋服店

市政制實施準備
「石家莊十一日發國通」京漢線の要衝にる石家莊は同線の
認職機關が最近影徳まで延長
され正太線も太原石家莊間が

青島市民に

に對し

安民緊急佈告

新政権支持決議 南市在留中國人一同は十日局 南市在留中國人一同は十日局 が上で決議し左の如き聲明を各 地に發した かれく在留華個民は祖國 の新政権に参加することを 決議すると共に新政権に制

新める独定である 川間の道路建設につき

張公權雲南

は長期抵抗に必要なる軍需品 (香港十一日發國通)十一日

武器輸入ル

論五色族を掲揚し以て を養ふ

藏勿

品扱取

各國羅

## 

# 山東省全省を

新手した、なほ事要前におけ に同分處を開設する方針を決 に同分處を開設する方針を決 し同地方の災害狀況の調査に

新政權統治下。

するものに満洲を食ひ潰しになるが▼この明朗北支を 本の略光に蘇っ た京津地方は力强 が復興と建設の雄 を▼天津日本租界 で、東京東京の大楽港 (分娩室、手術室、病室完備) 科科 任產婆 辨理士 田順 新京藩萊町一ノー五 電話三・三二人〇 原 桑野四郎 為梨福雄 有川藤吉 案內

赠星)

造 Ξ 電話(3)二一〇四番 =

鑛業法二 定拆查量 满 洲 镰 業 社 新京八島通四四 **ル正規製圖並出願手體** ■ 単 土方龜次郎

れ神経過敏をなつてある り、非英運動への轉化をおそ り、上に氣をよくしてゐた英國

ドライシジ族時商會 午前十時追分は午後配達 朝日通り深町病院前電公四六

加藤洋行 電話羅紗建築材料部。三七三八八 藤洋 行 京 支 店

撫順石炭指定販東亞ペイント諸建筑

自治委成

3

機運は一段と進歩を見るものとみられてゐる

型言及び佈告文は

三、同種製造を糾合合作して 東洋永遠の和平確立を期寸 中華民國十六年一月十日 上海南市自治委員會 で最後疲弊の民衆を挽む、南 で最後疲弊の民衆を挽む、南 で最後疾撃の民衆を挽む、南 をならざるはならんとす。 をならざるはなられるとす。 をならざるはなり、他のて本委員會 中華民國十六年一月十日 上海南市自治委員會 の大学の大学をはからんとす。 をならざるはなら、他ので、市民は信息ので、一下で、中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民国國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日 中華民國十六年一月十日

株式相場

ま 生力

y =

電流 では、 ・ では、 、 では、

を捌する場合により速かにの運営により速かに

萬全

公署の

一名のである。 一名の記書に依れば、初等、 中等及師道教育に必要なる教 神等及師道教育に必要なる教 のである。 が需要制の移行を考慮して、 原則として初學年用のものよ り、逐年その使用を必要とす る年の前年度に於て之を制定

等であるが各國の環境と係件の推移のために統一でないのは仕方がない、國民政府は專ら黨化教育方針を取行は專ら黨化教育方針を取分論だ、對政府はこの認れる教育方針を是正更に積極的方針を打ち立てるのは別論でも月下教育部で立案を急いでをり返く行政委員が表示するのは別的方針を対ち立てるのは別が、でをり返く行政委員會に

入らず新政府の特異の組織にお政府最高行政機關に直騰は新政府最高行政機關に直騰に新政府最高行政機關に直騰

ガボー

ル十日愛園通

嚴重取締要求

提出されることとなった。 関立大學設立に関しても近 関立大學の接收を終り でであるが従来各大學に を表してもが後来各大學に を表してもなり ることとならう

が、他の二名は行方不明で安 が、他の二名は行方不明で安 でを氣道はれてゐる、襲撃さ れた邦人三名は沖縄縣人漁夫 二名=演某、丸代某及び熊本 縣人中村某と判明した、市民

編審官

を改めたものを供給 を改めたものを供給

中である

科用圖書の表紙、屋、奥附等ものとし、南端洲教育會教科書編纂部の編纂に係る當該教書編纂部の編纂に係る當該教

九日シガポー 人三名襲撃事件 十日午後電話 して事件發生 して事件競生

取締るやう注意を喚起した、 を日暴徒のバス襲撃に際し派 を中の支那婦人一名は投げられた石に當り死亡した。

フラ

感激の挨拶

り終つたのである。彼等はなりに支那の奥地と西南地方に前に支那の奥地と西南地方に然合する一地方政権とな

説明 英と目 2000年 日本 2000年 2000年

本部は昨年度常初に於て、 本部は昨年度常初に於て、 本部は昨年度常初に於て、

中國臨時政府

教育統制に乘出す

軍夫妻のフラン 東京関連) 軍の感激が高別 軍の感激が高別 エスペイン新術

湯委員長自ら兼任

薬及び検定事業計量を立てた要綱の城案を得ると同時に、要綱の城案を得ると同時に、要綱に據る数科用閩書の編書の編書の編書の編書の報告を表示。

一、民生部大臣の徐定せるもの、即ち民生部大臣の徐定せるもの、即ち民生部大臣の徐定せるもの、即ち民生部大臣の徐定せるもして適當なりとの認定を興民進撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民襲撃校、國民叛撃を政則方國國民義勢育に屬するを司。 一、初等教育に屬する場合とを教科用圖書といった。 本はける教科用圖書に影し、 本はいる教育に屬する場合とを教育に属する教育に屬するとの。 となずるとを表示。 とを部 一、初等教育に屬する場合とを教科用圖書と を語。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合とを表示。 本はいる教育に屬する場合と、 本はいる教育に属する場合と、 本はいる教育に屬する場合と、 本はいる教育に属する場合と、 本はいる教育に属する。 本はいる教育に属する。 本はいる教育に属する。 本はいる教育に属する。 本はいる教育に属する。 本はいる教育に属する。 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる。 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育と、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる教育を、 本はいる、 本はいる。 本はいる、 本はいる

(=

歴史的立場を正視せよ

3

日

(ロンドン九日愛國通) 元英リッグ氏は九日のオヴザアヴァー紙上に日支問題に闘する論文を寄せアジアにおける日本の歴史的立場を强調して左の如く述べてゐる われは極東の危

を は に は と で が しない、 日本 と で が しない、 日本 と に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この 上 事態 を が しない、 で 微情を 愛 敬 さ せる こ と に よ り この 上 事態 を 紛れ さ と に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この 上 事態 を 紛れ さ に よ り この た しない、 日本 と で が しない、 日本

正義の名によるこの 正義の名によるこの 法規への最初の挑戦は先づ の場合は真に研究に値する の場合は真に研究に値する の成功を収めることにより 変に反聯盟の同盟を結成す ることに成功した、しかも

北京回教會

の新教科書

いよいよ新學期より採用

日 學校及び師道學校における前述の関定教科用圖書として居る 次に國定教科用圖書として居る おを詳述すれば左の通りであ

編纂豫定教科 八圖書種類

v

ポン

JV

民衆

二名を袋叩

新政府推護の 電は九日本年第一次の理事會 會は九日本年第一次の理事會 會は九日本年第一次の理事會 会別優、昨年度の報告につぎ 本年度新役員の選舉を行つた が會長には王子行氏、副會長 には楊保文氏が留任に決した

一元ケニヤ總督の正論

支那衆

會事業協會建議

【東京國通】 ・ 食理事長赤木 ・ 食理事長赤木 ・ らびに企霊院 ・ ちびに企霊院

東社會事業協 海軍各大臣な 海軍各大臣な 大臣な 災に惱む河北省の權災民救濟(北京十日漫園通)滿銭は水 民教濟に 圓を醵出

河北省災

禰鐵、二十萬

手形交換高(+1日)

鮮魚小賣相場

OZOWOWO X

寢

種

刊の記録のの教徒の教

時計を生かすは技術の力 何回修繕しても 度當店に御相談下さい…

時計は

日本赤十字社救療所

お 茶 の百貨 店

六四二 舖

新京日本橋通七十四番地 新京日本橋通七十四番地 常業部三八二二 工營業

行 即

賣受造刷

活紙和平

字型洋版

銅式オ

凸帳セ

造版簿ツ

販引製FI

于台新

所 在 出 程

張所

COX B NOV B NOV B NOX B

新QQQ 京 四三二 〇五五

をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ をレナーズ

野村 宮岡 上森

六、二〇 コドモの新聞 (大連) 六、二五 趣味 調賞(奉天) 機 春芝居閑話 河原杏子七、〇〇 ニュース(東京) 七、三〇講 演(東京) 七、三〇講 演(東京) 北支に於て 愛堀されたる 駒井 卓 原始人の話 駒井 卓 (東京)

九月一日 九月一日 大正十四年 六月一日 城京普通學校 水正十四年 六月一日 曜和七年十

大正十四年 路局地方課長の管理するとこれ、大正十四年 路局地方課長の管理するとこれ、昭和十一年十 ろとなつて今日に及んで居る

滿鐵派遣教員

開催、改正案の審議を遂げ最 改正案を内定十日午後二時上 改正案を内定十日午後二時上 り省會議室において幹部會を

全満へ

呼びか

同文書院圖書館復

校名の變遷

らびに管内縣公署分科規程政策に即應すべく更に省公署な策に即應すべく更に省公署な

科、殖產科、拓政科 等於廳 等游科、警備 等科、衛生科 等科、衛生科 等科、衛生科 等相、衛生科 等相、衛生科 等原語 特務科、工商

校長田邊芳雄

日

(F)

陸軍少將

金子定

本民族の大陸還元

つてある

本 者人しからず「國として强盗 、 第一の國となつてゐた、翳る ・ 第一の國となつてゐた、翳る

謀術策は今事新しく話題に上。他國雕僧、致富と外交上の權 卵がないが、もう一歩深間 陷るといふことは懲戒され

日本の正、强、大は祖

事變勃發以來北支聖戰に参加。皇軍に協力威力を愛揮した満別をたて、十三日午後一作奉天總站着列車で凱旋すること 滿軍部隊 世后奉天に凱旋

北朝

的に宣傳 四通】線督府では朝

濱江省管內

童に毎通二時間宛支那語を課任教員を置いて四年以上の兄

各地で論議されてゐるが、吉

本 株省新站日本人會ではこの程 ・ 本質を検討した結果満場一致 ・ 本質を検討した結果がよるに決定し ・ なほこれに伴い日本人は今後 は せしめる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財 ・ でものる筈で、日本人會の財

新站日本人會を

新京普通學校

設立に絡る一奇術師の義俠

分科規程を改正

地方行政の大刷新を断行

支進出 總督府

鮮物産の

仮の造り口を學んで 士としか見られぬ縁になっ

てはは

0

が冥々の知

に宿るにある

業機關

江省下

で協和會新站分會に移譲した附屬建物火葬場等は總て無償 

合廢打合せ

美してゐるのもこの點からで 皆これに外ならぬ、ルーデン おるべきものとして日本を讃 たるべきものとして日本を讃 

奉天圖書館が猛運動を開始 (親子の)市川猿四郎 報國百人斬 る黒彩

会会が によつて校会制 本たのである 常時長春に於ける就學適齡兒 で一塁校を設立するに は餘りに少な過ぎる、依つて は餘りに少な過ぎる、依つて た命農場に居住して居た児童 九、〇五 經濟市況(東京)

| 一、三五 經濟市況(東京) | 一、五九 時報(東京) | 一、四〇 經濟市況(東京) | 一、四〇 經濟市況(大連) | 一、四〇 經濟市況(東京) | 一、四〇

で XXXX で Y**夜**X こ き XXXX

ドヴオルザーク 時間(名古屋) 外一曲 名古屋金の被事

の動機であるの動機であるの動機であるの動機であるを得たので感く数立のを得たので感く数立のを得たので感く数立のを得たので感く数立のを得たので感く数立ので食用され。 で食用され、現在の記で食用ででで、 で食用され、現在の記で食用され、現在の記で食用され、現在の記では、現在の記では、

し純利益金三十五百圓を得る された、依つて大々的の宣康 された、依つて大々的の宣康 された、依つて大々的の宣康 教科目及教科書 を会との折衷主義をとり國語 方面は文部省編纂のものを第 がでの他は。 野總書府編纂の ものを使用して居たが昭和六

大 たな環境上支那語を課する必 第 編纂のものを使用して朝鮮内 語 とし教科書も悉く朝鮮總督府 語 とし教科書も悉く朝鮮總督府 語 とし教科書も悉く朝鮮總督府

放員は昭和十一年度から訓導一名増員せ が、昭和十一年度から訓導一名増員せ

(備考

現に苦心してをり城果を期待 一、官房 廉務科、文書科 一、官房 廉務科、文書科 一、官房 廉務科、文書科

一大損失として識者間に痛情さし、べき率天瀟鐵圖書館ではこれ、 大損失として識者間に痛情さし、べき率天瀟鐵圖書館ではこれ、 大損失として識者間に痛情さし、 本でき率天瀟鐵圖書館ともいった全滿各地でで、 本でき率天瀟鐵圖書館ではこし、 大損失として識者間に痛情さし、 本でき率天瀟鐵圖書館ではこし。 本でき率天瀟鐵圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鐵圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鐵圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鐵圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした全滿各地でで、 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき率天瀟鏡圖書館ではこした。 本でき本滿各地でで、 本できず、 本できず







四、 マグルカ ヴィニヤフスキー 作曲 トジャンスク 作曲



黃濱屋質店

春三七七五8曜(二ノ一町松老)衛ヤイメ京新

もしその時門

いてもなって云っ に蹤いてあがった。 とこと笑

笑のてゐるの 中に、維派白 だつた。 がよいよう は、何かす

マークリー ところが昨年に のいていつた。ところが昨年に のいていつた。ところが昨年に のいていった。ところが昨年に のいていった。ところが昨年に のいていった。ところが昨年に のいていった。ところが昨年に のいていった。 ていつた。ところが昨年大人達の交情は段々と遠以來少年等の行來はあつ ければならなかつか問斜が如何に鋭いか

「から、これは文壇内幕小説のひとつ。これは文壇内幕小説のひとつ。これは文壇内幕小説のひとつ。これは文壇内幕小説のひとつ。これは文壇内幕小説のであらう。そしてこれと交友深き作者は戦地から瞬り、実に隠れて或る藝者?に心通深き作者は戦地から瞬り、実に隠れて或る藝者?に心通深を作者は戦地から瞬り、実に隠れて或る藝者?に心通深を作者は戦地から瞬り、実に隠れて或る藝者?に心通深を作者は戦地から瞬り、まれらの男たちとともに自由なのかだらしないのか區別定かでない女房三人組があるで置着としては損な立場である。おめでない次第である。

(『中央公論』一月號) 尾崎士郎「歸らぬ男」

やない。 (御垣衛士) でない。 (御垣衛士) でものでまらう。 飛躍なく、慣れたる文章をもった心境障争、正月料理にしてもあまり結構 思 ぜられてしまつたっよく の は依然としてそのまふの駄態 た が繼續されていつた。 た が繼續されていつた。 でたい次第でからう 

か怪し氣な油糟が描いて髪そべつた儘、それの定机の前にドーナッタ子は何氣なく笑つた

相愛らずだねら

彼なか

は以前から此の叔父と親し に沸騰させてしまつたのである。 売一が家を飛び出した時 叔父は仲に入つて色々事件の である。 売一だ

は行かない、今日はれる上海近 は代表と今日その間 は依然とし三千 ながあるとさへ

長の残忍の行為や掠ったと、 変別は依然とし三千年も遅れた支那は依然とし三千年も遅れた支那は依然とし三千年も遅れた支那は依然とし三千郎人の間には偉い人間もゐるが、國としては獨立國の價値を持たない、芥箱のやうに汚った外國人を魅する力が多で興味を持つことは背も今もで興味を持つことは背も今ものである、文明人が野蛮人を関いた日本より、 主に察哈爾作戦軍のた一時四十分陽高城の堅

は 多妻の國で、これが支那人を ・ しる、今日の實際はどうか知 には自然嘘も上手に使はね ですから、これを禦する には自然嘘も上手に使はね ですから、これを禦する には自然嘘も上手に使はね でならないことになる、か がならないことになる、か がならないことになる、か がならないことになる、か がならないことになる、か がならないことになる、か がならないことになる。か でいるを変際上手の人民に仕 始めて が深い のですから、これを禦する には自然嘘も上手に使はね のですから、これを響する には自然嘘も上手に使はね のなど、この職をとのまって はこの時間自い見方だと思 でいると、この歌をそのまって はので なので、これが支那人を 船ので を 船ので を ので、これが支那人を ので、これが支那人を ので、これが支那人を のたと ので、これが支那人を のたと のたと のためので、これが支那人を のたと のためので、これが支那人を のたと のたと のためので、これが支那人を のたと のためので、これが支那人を のたと のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のたと のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を のためので、これが支那人を

城門高く日章

「うん。英作の次だ。41-しがしどうだい。好く出來 たすらう?。」 た方が遙かに繪らしくなる た方が遙かに繪らしくなる ハスを差し上げて見 知つた父は嚢絶するとまで も無かつた。がその事を後 の場の事情は英子には知る か飯ひは偶然だつたのか、 かのか、第一の方から移つた る? かてなな

九月三日には民衆の独 り親日を標榜する宣言を由 し際南更生の第一歩を したのである。 し南口、八達嶺立して、南京政 世際、新保安の支那別 と前口、八達嶺より第 かた堤、大泉の兩部隊と協力、 野に熟る葡萄をかぢ 同方面に進撃を開始

をはね返れる。 で綴った、湯淺のない。 敬念の臍を決

州の城壁をめが 電鹿倉の勇士が、 湯淺 政 城門から人様を築き、四丈の が る敵の手榴彈を浴びつゝ第二 る敵の手榴彈を浴びつゝ第二 る敵の手榴彈を浴びつゝ第二 を入ける。 を発した、 は壁上から雨、 でと降 を発した。 できる。 四丈の

燵 座 談 會

では、 で域内の各所に火災が起つた 一般、一般域内変響路の砲 撃の命中はすばらしい、午後 撃の命中はすばらしい、午後

である、八日午後 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した、一 を開始した。一 を開始した。一 を開始した。一 を開始した。一

をした。

んか嬢ちやんとなります。

寅歳の 来は、たとへ寅歳でなくて も、必ず、まい運命に導び かれます。

13-1A









(日曜水)

登錄商標



現代的趣味ニ適合シ 行キ極

メテ良好

店章捺印申込二 型錄無代送呈

輸出人商井村友 大阪市東區北久太郎町四心齊橋筋 話船場四一 0

品製要主

店

大阪市

電話櫻川(4)一六五四番電話櫻川(4)一六五四番電話櫻川(4)一六五四番 西區幸町通三丁目七番地

十きた日記

目了一町幸区面阪大 番ミセニニ川桜 話電

替 場 信用 大

信用 大 阪略電 系 新場

話一

一號櫻四一長

一 川六三一

07:---

七,五八二〇

香一香香香香。

車

商

ク、王冠、口金製造 飲料 ス 水用 料 1111 材料品 式 問 屋

7

旗印七徳ナイフ 振替大阪八九三二五番 話 東 七 品 0  $\mathbb{E}$ 八

Ot

店 美 須

元寶發 地番 〇四目丁四覆北區東市阪大

筆年萬

般自清 醫學博士 佐多愛彦主宰 大阪 大阪市此花區上福島中 ルチン治 電話福島 (4.5) 振替大阪一〇

達用御所船造工鐵廠工廳官各

- 用應真寫

合員章札ネー 傳ノ爲メ特價提供 口一門標、 型 錄送呈 象嵌徽章 看板、 看板組 赤

筋橋中場船區南市阪大 部業營所作製記標橋 番〇七五一場 船 話 電 番〇一六四九 阪大替振 目丁二町鹽區南市同 場工融腐

品業營

大黑印發賣元 大阪市東區博勞町四丁目 萬 年

卸

賣

(585金位)。金四十正局幣造版大 ンベ金付明證印刻定檢

金ベンの金性は専門家でも判明しませな、近來金性の低下爆造されておりまするを遺憾とし、弊所では造幣局に依頼して品位證則を願ひ幸ひ檢定に合格し今回刻印付の金ベンを新競賣致しました、品位證明濟のこの金ベンこそ最した、品位證明濟のこの金ベンこそ最も大、品位證明濟のこの金ベンこそ最近を御願を御願の致じます

く安が品い良 かる來密 作製筆年萬 ンペ金四十正 武 一 品 勵 附 ルシンペプーヤシ オ・ンマトスラ級高

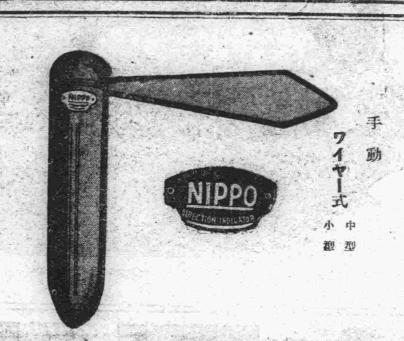
ンマトスラ ンヤシーオ

ルデスオ

A?

造製筆年萬 九五四町里今大區 成東市阪大番九五一三七阪大替振

术



示

流 8 賣

全國各車ディラー

著名用品店に販賣す

新車御購入の指示器は是非 ニツボーご御指定を願ます

工業株式會 大阪上福 三丁目

電話扇島1670·5382

變 - 革

名質共に指示器界の王耆

(1)

の日の彼の足取り

中島さんは酩酊してるたやすらでしたが、正気を失つてあるとは思ひませんでした。
一般にはかせオーバーを着せれてしたが、正気を失つてよりましたが、正気を失つてありましたが、正気を失っている。

市内吉野町一丁目十三ノ二小能ふくさんは先頃主人を亡ひ十一日が忌明に當るので香典返し等を行ふ筈の處時節柄之を取止め國防費として金三十を取止め國防費として金三十

裁室人事課係宛) ・、書願審査の上身體檢査、 ・、、対理二月五日より ・、大連以外居住者に對して ・、大連以外居住者に對して ・、本連以外居住者に對して

最近北支方 最近北支方 の

滿鐵で

事務經驗

族を必然的に 原逐するとい ふ説が盛んに

期待の赤線

不味美味?

大郷路英國醫胡同十九號無職で日本に至つて首都警察廳及管し十日拂曉中島氏の失踪の日し十日拂曉中島氏の失踪の日となつた。

依然!國都警察陣總動員

十八名を以て組織する

めること」なった

協會懇親會

行風々の摩をあげた市内カフ店ハリウツドにて設會式を攀店ハリウツドにて設會式を攀

有難き言葉

局級キヤ

三航空會配

といなった、同キと期して華々しく

旅地域における数省万針なら びに學校經営についでは東京 なし可及的速かに實施に移す なとななつた

と も後接大いに力瘤を入れ國都 の一名所として賣出さんとするものである、尚代表的ロシア美人連は十五日二十名余來 京碧限金髪美人總計二十五名 がデビューするのは十六日からであるが、同店の將來は市 民から頗る期待を以つて迎へられてゐる | 検ち十二日を

ロシア美人の。サモワール。

異國情緒

上を聞ると共に相互扶助によ が徹底的撲滅を期さんとして を迎へたが、十一日午後二時 を迎へたが、十一日午後二時 を迎へたが、十一日午後二時 を迎へたが、十一日午後二時 を迎へたが、十一日午後二時 を迎へたが、十一日午後二時 ・ 10日より實施 ・ 20日より實施 ・ 20日より實施 ・ 20日より實施 ・ 30日本 ・ っつて力強く生活戦級に活躍せ んとする研究機關であり、そ の活難は業界より頗る注目されてみる

大牌を受けられたいと では、 大牌を受けられたいと

來る十四日より左の日割によ

來京取止め

身體强健志操正しき年齢二十四歳迄の男女從事員を募集すの男女從事員を募集す所へ出頭相成り度し、原徳五年一月十日

用

什道家

the Later

関生省保験院簡易保険局長は 特じた 遊信省藤川郵務局長は ところ、都合により中止東京

満洲映雷會社では今度明朗建設なつた北支に満映作品の配設なつた北支に満映作品の配設なつた北支に満映作品の配設なついて調査をせしめたが黒川南氏に中間報告の爲十一日一旦氏は中間報告の爲十一日一旦 滿映黑川氏歸京

二十才より三十才までの内地人男子 帝望者は履歴書携帶本人来談ありたし 帝望者は履歴書携帶本人来談ありたし

集金員募集

小室道郎氏赴任

御希望の方は 電話③五五四九番

店舖一戶(事務所向)

洋室二十七室寢合付

電氣水道暖房

遺骨卅六体着京

入り社員を招宴中西理事滿洲國

家場質所

五十一周、五十五圓、六十五圓

新京出張所東亞興業株式會社 東亞興業株式會社

北端計能行に華と散つた護國司七時三十五分着列車にて告願漢より、三體は列車にて哈爾濱より、三體は りした中堅どころ四十名を招は十一日午後六時から扇芳亭に於て過般漸鐵より漸洲潤入 いて懇親會を開催した

急

S

線療法

淋病 編人病、 蓄膿症、 皮膚病 樂生堂 新 京 東 北萬世病 京 東 北萬世病

西院

新京特別市共立圏院は今回市立千早圏院と改稱され十一日 千早醫院長來社

各列車相次で遅延、驛は大混雜

新機構に對する事務運用なら 就設の説明につぎ、成田學務 諸般の説明につぎ、成田學務

十一日挨拶に來社 輸刑重工業開發株式會社總裁略川義介氏同理事田中恭氏は 鮎川氏外來社

貨

店一高 般級 住住

舖宅宅

の離職は十一日午後三時よ 氏の離儀は十一日午後三時よ り曙町長春寺において執行された 銀井本波邊氏葬儀

夫忌明に

人經路」號

滿洲與產株式會社 電話◎ニカカ六番

電(3)四三三五番へ 中央通四十二番へ二



を議府(會議は十一日午前十一時より國務院で開催、練、古田、胡三多議解所) 辯理士士 法及び四人護送規則の二件を審議の上これを可決直ちに話した、南件は十二日公布さ

行はれてゐるが、右は易うら 古書「子平」に金剋木、木剋 土、土剋水、水剋火、火剋金 といふ語があり、更に金は白 に通じ木は青、水は黒、火は 紅色、土は黄色を意味してゐ るが、右によると日章旗の白

(出前) 大經路入口角體 2 五六三四デ

理

選 五

申込續々到る

・即ち木に克ち、又日章族の紅山即ち木に克ち、又日章族の紅山即ち火は、青天白日族の白心即ち金に克つことになり、何れの點よりみるも日章族は青天白日族の白版にあり▼この易うらなひを傳にあり▼この易うらなひを傳にあり▼この易うらなひを傳にあり▼この易うらなひを傳

眼鏡一双眼鏡出

専門店清眼堂で

清

二丁目電③三二二九

日語専修科は廢止

午前八時より八時五十分まで日より廿一日まで客宿舎生は

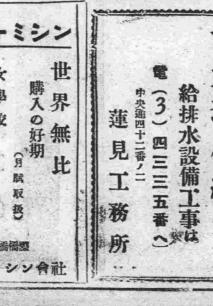
御指定

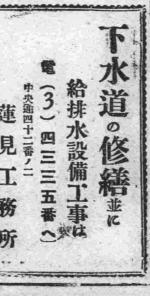
新京商業學校の寒稽古は生徒

新京商業寒稽古

時まで猛蹶智を行ひ二十二日

五時二二分







電話 三〇1七番

電話次第御伺致します

家新 具 商古

産婦人科 ・性病科・性病科

(8)

六六八番

3

K

及法律顧問民事刑事

般

法

律

事

務

之

專

任

辯護士

增

話日③通

二二八五

八番

西地古

荷造及市內運搬

引越荷物

人夫供給

委

託

販

賣

**國際運輸報式新京**志

産 金出ト蓮保織倉 庶 店 ラッ 長 豊 融納ク搬験出庫 務 席 〇九八七六五四三二一〇

一貨物通關

運送及運送取扱

通關代辨

倉庫及金融

運送及火災保險

營業御案內

豊楽路モンデカルロ隣電ニーニニロ

長

唄

3

味

販

丸賣

電話(3)二十〇新京陽町二丁

〇月

四三番一

酒保用品 卸

CHE IN STRUCTURE IN THE INCH THE INCH IN THE IN THE INCH IN THE IN

在

廊

豐

富 離貨等全部設備へ有之酸漿多少に不拘御用命の程伏して顧上院 大連市三河町二十九番地

內科性病科產婦人科

洋

品

3

雜

赤

木

洋

行

笠

町

六二

九二

田三番

自り香



も直ぐ困る 此の品々 日なくて

喙の素本舗 鉄城 鈴

節約ごは 必要品まで

使ふなと

言る事で

三井火災保險

商官學 特製品カステー カネタ製麺麭工場 店廳校 御 達



扱ひ致します 多少に不拘御申込次第係員房上御便宜 新京室町四丁目四番堆 3 3 六三二 NEO 險